

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画

桜島課題研究集会

日時: 2017年1月6日(金)午後2時~6時

1月7日(土)午前9時~午後1時

会場: 国民宿舎レインボー桜島 2F <http://www.rainbow-sakurajima.com/>

	開始時刻	終了時刻	タイトル(仮)	講演者	座長
1月6日	14:00	14:05	挨拶	中道治久	中道治久
	14:05	14:20	桜島における無人ヘリによるGPS観測 2011年11月-2016年9月	大湊隆雄	
	14:20	14:35	桜島火山の重力変動(2009年~2016年)を読み解く	大久保修平	
	14:35	14:50	桜島火山周辺における精密水準測量(2016年11月)	山本圭吾	
	14:50	15:05	鹿児島湾奥部における繰り返し海底地震観測	八木原 寛	
	15:05	15:20	反復地震探査の成果と今後の課題	筒井智樹	
	15:20	15:35	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究ー雑微動解析による構造変化ー	大見士朗	
	15:35	15:50	2015年8月15日のマグマ貫入イベントに伴いアクロスで捉えた地震波伝播特性の変化	山岡耕春	
	16:05	16:20	2015年桜島で発生したマグマ貫入イベント前後の地震活動について	為栗 健	山本圭吾
	16:20	16:35	桜島2015年8月のマグマ貫入イベントにおける地殻変動の応答遅延時間分布及び緩和時間分布	長山泰淳	
	16:35	16:50	振幅を用いた2015年8月桜島マグマ貫入イベントに伴う地震の震源推定	中道治久	
	16:50	17:05	噴火未遂: 2000年三宅島と2015年桜島の比較	藤田英輔	
	17:05	17:20	合成開口レーダーを用いた火山活動把握に関する研究	小澤 拓	
	17:20	17:35	火山性流体の移動評価に基づく噴火現象の解明	風早竜之介	
	17:35	18:00	総合討論 その1		
		18:30	懇親会 会費5000円		
	1月7日	9:00	9:15	火山灰粒子の顕微分光測色による定量分類法の検討	嶋野岳人
9:15		9:30	桜島火山噴火活動の岩石学的モニタリング: 2015年噴火活動について	中川光弘	
9:30		9:45	メルト包有物から制約する桜島火山歴史時代噴火のマグマ蓄積深度	新谷直己	
9:45		10:00	国土地理院リアルタイムGNSS解析システム(REGARD)による噴煙柱即時把握の可能性について	太田雄策	
10:00		10:15	気象レーダー等を用いた桜島噴煙観測~レーダー観測状況及び観測データを利用したデータ同化手法の検討~	佐藤英一	
10:15		10:30	XバンドMPLレーダによる火山灰雲の三次元可視化	真木雅之	
			休憩		
10:45		11:00	Shapes and terminal velocities of volcanic ash particles measured with 2DVD	Sung-Ho Suh	中道治久
11:00		11:15	桜島火山近傍LIDAR観測による火山噴出物の散乱特性	日向 洋	
11:15		11:30	桜島における大規模火山噴火を想定した事前広域避難施策に関する検討	後藤 周	
11:30		11:45	火山地質図整備及び噴火シナリオの作成・高度化	下司信夫	
11:45		12:00	桜島火山の噴火に伴う傾斜変動の特徴とその物理的解釈	西村太志	
12:00		12:15	先行する地盤膨張に基づく桜島昭和火口爆発の発生時刻及び規模の確率的予測	井口正人	
12:15	12:45	総合討論 その2			